

## 保護者等からの事業所評価の集計結果を受けての外部評価(公表)

公表:平成31年3月20日

事業所名 : 放課後等デイサービス のため・べっぷ

保護者等数(児童数) 83 回収数 56 割合 67%

	チェック項目	どちらとも			ご意見(アンケートより) ・「はい」のご意見 △「どちらとも…」のご意見 ×「いいえ」のご意見	外部評価
		はい	いいえ	いいえ		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	98%	2%	0%	・他施設を知らないの「こんなもの」だと思っている。	達成されている
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	93%	7%	0%	△OTの4せんせいもいたら…と思います。	達成されている OTの採用に関しては、医療現場でも人員不足の状況なので、確保が難しいと思われる
	③ 運動に必要な器具は整備されているか	100%	0%	0%		達成されている
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	91%	9%	0%		達成されている
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	88%	13%	0%		概ね達成されている
	⑥ 送迎利用の際、送迎スタッフの対応は適切であるか	89%	7%	0%	×人によって子供の様子に触れずに帰っていく。	時間に限りがある中での対応になるので、難しさもあるが、概ね達成されていると思われる
保護者家の説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96%	4%	0%		達成されている
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が出来ているか	89%	11%	0%	△半年に一度あって話すだけなので近況報告で終わっているかと思えます。	概ね達成している 近況以外の何を求めているのか、ニーズを把握していくとよい
	⑨ 保護者に対して、面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	88%	11%	0%	△半年に一度あって話すだけなので近況報告で終わっているかと思えます。 △面談の回数が少ないような気がする。	概ね達成していく
	⑩ 保護者同士の連携のため、保護者会等の発足は必要か	36%	52%	13%	×必要と感じる方が多いならあっても良いと思う。個人的には大丈夫。 △学校の関係などもあり、集まりがあっても参加が難しいかも。 △頻繁に機会があっても困るが情報交換の場は必要だと思う。 △勉強会(あつまる会)があるので十分かと思えます。	評価は高くないが、保護者のニーズもあまりないのであれば、現状のままでもよいのではないかと
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	71%	25%	0%	△苦情を出したことがないので。 △これまで苦情を申し出るような事柄がないのでわからない。×2	評価はやや低い、対応できていないという回答もないので、概ね達成していると考えられる
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮がなされているか	91%	9%	0%		達成している
	⑬ 定期的に会報等により、活動概要や行事予定、連絡体制等を発信しているか	96%	4%	0%		達成している
	⑭ 情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	93%	7%	0%		達成している
	⑮ 個人情報に十分注意しているか	84%	16%	0%	△玄関がオープンすぎる!	改善済
非常時の対応	⑯ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、周知・説明されているか	77%	23%	0%		概ね達成している
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	91%	5%	2%	・いつもありがとうございます。	達成している
	⑱ 通所したことでの変化や成長を感じられているか	91%	9%	0%	△参加は良くなっているが、できるようになっていることは少ないと感じる。	達成している
	⑲ 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	・今はお休みをしていますが利用した時はとても助けていただいたと思っています。 ・自転車の乗り方、スキーレッスンが土もあれば嬉しい。スキーが平日になってしまいました。(1年)	達成している

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果を受けての外部評価(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果も含め外部評価を行っていただいたものです。

### <総評>

十分に配慮されており、保護者からの信頼も得られている。

評価のやや低かった項目については、現状では保護者のニーズもあまりないようだが、今後は必要に応じて設けていくことも視野に入るとよいのではないかと。今後も親子に寄り沿う支援を継続してもらいたい。

外部評価担当 筒井倫子